

豊田民報

日本共産党豊田市委員会
◆豊田市日之出町一六六
Tel: 三三・四七二
毎週一回発行

「マイナ保険証」トラブル

医療機関7割で発生

全国保険医団体連合会（保団連）は19日、2024年5月以降に全国の7割の医療機関で「マイナ保険証」にかかわるトラブルが起きていたとの調査結果を公表しました。政府は健康保険証廃止の前提として「不安払拭」の措置をとったと説明しますが、医療現場の不安は払拭されていない状況であることが分かりました。

止の前提として「不安払拭」の措置をとったと説明しますが、医療現場の不安は払拭されていない状況であることが分かりました。

調査には37都道府県の1万242医療機関が回答。このうち7134機関（69・7%）が「マイナ保険証」やオンライン資格確認のトラブルが「あった」と答えています。昨年12月に公表した調査結果より約10%増加しており、政府の強引な「マイナ保険証」推進策で利用者が増え、トラブルに見舞われる医療機関も増加したことが分かります。

トラブルの内容は「●が出る（漢字が読み取れない）」が67%、「カードリーダーの接続・認証エラー」が52%、「資格情報が無効」が48%など



調査結果を説明する竹田保団連会長

なっています。いったん窓口で患者負担10割を請求した事例は9・4%で、10割負担と説明したら患者が受診せず帰った事例もあったといっています。

今回新たに選択肢を設けた「マイナ保険証の有効期限切れ」は20%でした。電子証明書の5年の有効期限切れに気づかず、更新手続きをしないまま医療機関を受診し、資格確認できない事例が起きており、今後急増が懸念されます。

保団連の竹田智雄会長は「トラブルが生じていても現行の保険証が併用されていれば（10割を請求される）無保険扱いには決する。国民皆保険を守るために政府は一刻も早く保険証を残す決断をすべきだ」と強調しました。（しんぶん赤旗9・2号より）



来たるべき総選挙

衆議院愛知11区予定候補発表

植田和男

日本共産党
11区政策責任者

日本共産党は、来たるべき総選挙で、愛知11区（豊田市、みよし市）に植田和男さんを候補者として擁立することを9月20日に発表しました。

植田さんは、大学卒業後、豊田市の豊田鉄工株式会社に勤務。民青同盟の地区委員長として青年分野で活動。その後、日本共産党の専従になり、地区役員や労働部長として、労働組合運動の発展に寄与してきました。

自民党は、裏金問題で退陣した岸田首相の後任の人が政

権を担いますが、裏金問題、経済政策、ジェンダー問題、統一協会との関係など、どれをとってもまともな政策をうちだせずにいます。

今度の総選挙は、金権腐敗の自民党政治を終了させるたたかいです。

市民と野党の共闘の勝利と、日本共産党躍進のため、植田候補、比例候補を先頭に、全力でたたかいます。大きなご支援をお願いします。



- ◆植田和男 プロフィール
- ◆大阪市出身 75歳
- ◆名古屋大学卒業
- ◆豊田鉄工株式会社勤務。民青同盟豊・加茂地区委員長。日本共産党地区委員長、県常任委員（労働部長）歴任。
- ◆現在、愛知県名誉県議員。11区政策責任者。岐阜県御嵩町在住

能登半島豪雨災害 緊急募金へのご協力を

日本共産党中央委員会

21日から発生した石川県能登地方での豪雨によって、甚大な被害が発生しました。

犠牲になられた方々に心から哀悼の意を表します。被災されたみなさまに心からお見舞い申し上げます。

日本共産党は、小池晃書記局長・参院議員を本部長、高橋ちづ子衆院議員を本部長代理とする「能登半島豪雨災害対策本部」を立ち上げ、被災地の党组织や地方議員とともに、救援・救命活動や要望の聞き取りに全力をあげています。

全国のみなさんに豪雨災害

緊急募金へのご協力を訴えます。

お預かりした救援募金は、日本共産党の政治活動のための資金と区別し、全額を被災者救援、被災自治体のために活用します。

募金は、左記で受け付けています。

【郵便振替】

口座番号 00170191

140321

加入者氏名 日本共産党災害募金係

害募金係

*通信欄に「能登半島豪雨災害緊急募金」とご記入ください。手数料はご負担願います。



早朝宣伝で、支部の皆さんと募金を訴える根本市議

100回目！
3日行動
日時 10月3日（木）13時
場所 豊田市駅東デッキ上

「3日行動」を2015年12月以来続けてきて（コロナ禍で数回中止）2024年10月3日で100回目を迎えます。自民党政治を終わらせる歴史的チャンスを迎えています。「さようなら自民党政治」の大きなうねりを作しましょう！

主催 豊田革新懇

学生食料支援が待たれています 教育無償化の実現を

9月24日、民青同盟が学生食料支援をおこない、20人の学生が参加。「米、助かります」「ここでもらった食料で食いつないでいます」と話す



学生の暮らしは、いつこうに良くなっていないことを実感します。東京大学の学費値上げが狙われる中、これ以上の高い学費となれば、大学を

続けられなくなることに心配です。学費の負担軽減、教育の無償化が、来る総選挙で、大きく問われる問題です。

- ◆法律相談は弁護士が第2土曜日 午前10時～12時で
- ◆生活相談は随時、根本議員が応対。
- ◆法律相談は要予約。お申し込みは
- ◆日本共産党西三河地区委員会まで ☎ 0564-23-2785
- ◆生活相談は市委員会まで ☎ 0565-34-4772

無料 法律・生活相談
おこなっています



根本みはる
豊田市会議員



もとむら伸子
衆議院議員



すやま初美
党中央委員